

(前年同月比: %)		2024年							2025年							通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	上期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	下期	
既存店	売上高	101.6	109.3	101.9	100.8	105.0		103.8								103.8
	客数	101.8	105.8	102.0	100.0	103.5		102.6								102.6
	客単価	99.8	103.3	99.9	100.7	101.5		101.1								101.1
全店	売上高	106.0	116.0	109.1	108.8	113.0		110.6								110.6
	新規出店数	5	1	3	3	5		17								17
	閉店店舗数	0	0	0	0	0		0								0
	全店舗数	323	324	327	330	335		335								335

概況コメント

(環境) 当月前半は気温が高くなった反面、後半は週を追うごとに気温が下がりました。西日本日本海側は11月として最も雨が多くなりました。

(商品) お客様ご来店数の増加が、好調な既存店売上高成長率をけん引しました。特に生鮮食品の強さが際立ち、即食ニーズを先読みした商品提案が奏功しました。さらに、月末に開催したポイントアップイベントの「周年祭」が売上高成長に貢献しました。

食品は、酒類や戦略的に強化した菓子類がグロスラリーに寄与しました。デイリーは、チルド麺などの日配品や冷凍食品が好調でした。フレッシュは、カット野菜などの青果、塩干物などの鮮魚、味付け肉などの精肉、米飯・温冷惣菜がそれぞれ高い成長率を記録しました。

非食品は、生活はマスクや風邪薬が苦戦した一方、日用消耗品やヘアケア用品が伸長しました。

(店舗) ・11月度の新規出店: 5店 スーパーセンター: 室蘭本輪西店(北海道)、大和まほろば店(宮城県)、浜松若林店(静岡県/初出店)
 メガセンター: 桜の郷店(茨城県) TRIAL GO(小型店): 戸畑浅生店(福岡県)

・11月度の閉店: 0店 ・改装リニューアルオープン: 1店

※ 売上高の前年同月比はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値と異なる可能性があります。

※ 概況コメント欄の天候は、当社店舗が多く所在する福岡県を中心に記載しております。

※ 「グロスラリー」は菓子類などの加工食品、「デイリー」は卵や乳製品などの日配品、「フレッシュ」は生鮮四品(青果・精肉・鮮魚・惣菜)、「生活」は日用消耗品や家庭用品、「ハード」は家電製品などの耐久性商品、「アパレル」は衣料品を示しております。